

令和3年度主任介護支援専門員研修 5日目模擬事例

事例	後輩の指導に関する事例
Aケアマネ	同じ事業所の部下でケアマネジャーとして勤務している30歳台女性。ケアマネ歴は2年で勤務態度は真面目。以前は訪問介護のヘルパーとして同一事業者内でヘルパーの仕事を5年行っており、そのうちの2年はサービス提供責任者として勤務していた。ケアマネ取得後ケアマネジャーとして勤務しており、このケースは3か月前にあなたから直接引き継いでいる。
Bさん	75歳の女性で独居生活をしている要介護①の方。健康面は「広範脊柱管狭窄症」で、難病指定を受けている。また、排尿障害がありバルーンカテーテルを留置している。通院は通院等乗降介助を利用している。とても心配性な性格で、受診の日は朝8時の迎えなのに朝4時から準備している。あなたとは5年以上の付き合いになっていて、あなたが手続きをして認定された為、あなたに対しての信頼は厚い。家の中は一人で歩くことができ入浴も一人で行えている。
息子さん (長男)	Bさんの一人息子で35歳の男性。Bさんが40歳の時に産んだ子で、市外で一人暮らしをしているが2年前に「悪性リンパ腫」になり仕事を辞めている。サービス担当者会議やモニタリングの際は立ち会ってくれている。子供のころから、Bさんの心配性に振り回されており「外へ出ると病気になる」と言われ、外出させてもらえず友達が作れなかったと話している。就職後もBさんが職場へ度々連絡をするため、仕事を転々としていた経緯があったという。
Bさんの生活状況	
	<p>訪問介護を週2回利用してヘルパーと一緒に買い物へ行く。食材があれば椅子に座り自分で調理をすることはできる。長男が訪問した際には料理を振舞い、家でも食べられるように作り置きも渡している。掃除に関しては、とても細かく自分で行わなければ気が済まない。立って行うことはできないので、床にお尻を着いた状態で行っている。歩行は、屋内移動はつたい歩きで屋外移動は歩行器（レンタル品）を使用している。通院は整形外科と泌尿器科へ通院等乗降介助を利用して行っている。病院内は歩行器を利用し一人で移動している。</p> <p>親族は長男のみ（義理の兄が近所にいるが、交流はない）長男はモニタリングの際に訪問する程度だが、その際は2～3日泊まっていく。治療も終了し仕事を再開したが、Bさんが職場へ何度も電話をするので仕事がしづらくなり辞めている。Bさんは収入もある為、長男の生活費を援助している。</p>
事例概要	
	<p>あなたはAケアマネ（部下）へBさん（利用者）の引き継ぎを3か月前に実施しました。最近になってAケアマネの事務所内での言動が気になるようになりました。</p> <p>「Bさんが、かわいそう。長男さんは、Bさんの事を何もしようとしない。」「病院へ行くのが心配で朝早くから準備をしているのに手伝おうとしない。」「何度か通院へ付き添ってもらおうようお願いしたが、付き添ってくれない。」「モニタリングの時に、長男さんへBさんにもっと関わるように怒ってやった！」等々。</p> <p>Aケアマネには長男さんの病気の事やこれまでの生活歴なども引き継ぎの際に申し送りをしています。Aケアマネの言動に対して、上司として、面談を実施することになりました。</p>